

草間市民センターだより

きのこ栽培講習会開催

2月26日(土)、草間市民センター周辺で、第15回きのこ栽培講習会が草間台エコミュージアム推進協議会(堀江利明会長)の産業委員会と草間地域づくり推進委員会(田井義明会長)の地域振興部会(田本友広部長)が共催して開催されました。

この日は、草間市民センター管内の24名と高梁市や新見市在住の36名、さらにスタッフらを合わせて88名が参加しました。最初に、講師としてお呼びした財団法人日本きのこセンターの元職員池田琢磨先生(真庭市在住)より、椎茸の植菌方法やほだ木の置き場所・管理方法などを詳しく教わりました。本年は、コロナ禍のなか募集地域を限定し、作業も市民センター周辺を広く使い、密集を避けるなど、コロナ対策をしっかりと行いながら、用意された原木440本に手際よく力をあわせて植菌することができました。市外から参加された方々は、植菌体験に真剣に取り組み、講習会でのほだ木の管理方法などについてよい

～4月の行事予定～

- 2 (土) 草間台保育所入所式
- 6 (水) 春の交通安全県民運動(～15日)
- 11 (月) 新見南中学校入業式
- 12 (火) 草間台小学校入学式
新見南小学校入学式
- 13 (水) 草間台GG愛好会大会(足見)
- 22 (金) 草間GG同好会大会
(哲多みどりの広場)
- 26 (火) 愛育委員会
- 29 (木) 昭和の日(祝日)
- 30 (土) 羅生門さくら祭り(～5/1)



～5月の行事予定～

- 3 (火) 憲法記念日
- 4 (水) みどりの日
- 5 (木) こどもの日

※満開の「草間の梅」(豊後梅) * 3/17 撮影
今年も、草間市民センター敷地内の『草間の梅』が綺麗な花を咲かせました。



協力して真剣に植菌作業をする参加者の様子

勉強ができたと言っておられました。また、この栽培講習会に向け、1月29日に草間台エコミュージアム・草間地域づくり推進委員会・馬繫地区の羅生門を守る会の会員など15名が参加し、羅生門駐車場付近の雑木のクヌギ・コナラなどを伐採し、椎茸の原木として200本を確保しました。この活動は、里山の整備事業で、昔ながらの雑木林への再生の目的があります。

発行
お問い合わせ先
草間市民センター
草間公民館
TEL 74-9001
FAX 74-9000

第16回土橋とんど祭り

2月27日(日)、第16回土橋とんど祭りが土橋交流センターで開催されました。本年は、地域運営組織、土橋みらいの会(田井義明会長)が発足して初めてのとんど祭りとなりました。同会の学び部会(田井玲子部会長)主催で、土橋老栄会・土橋婦人会・土橋FOS育成会が共催し、当日は、来賓や地区民100名が参加し、コロナ禍で火祭り行事のみの開催となりました。例年おこなっていた地区民のつどいは、中止となりました。連日の寒波が和らいだこの日、地区住民が持ち込んだ古い御札や飾り、門松、小学生が書いた習字用紙などが高く積み、火祭り行事が始まりました。岩山神社の渡邊正守宮司の神事のあと、主催者や来賓の方々、共催団体が玉串を奉納しました。その後、田井義明会長、戎斎新見市長の挨拶があり、各集落の代表者や年男、年女の方々が一斉に点火をする、火は勢いよく燃え上がりまし

た。この日の行事で、地区民は今年一年お互いの無病息災と五穀豊穡を祈りました。また、会場では福袋も用意され、各々持ち帰りました。



渡邊正守宮司による神事の様子



椎茸の種菌を植える作業



原木の穴開け作業



羅生門駐車場付近での椎茸原木伐採の参加者

わくわくウォーキング(大正池)

3月20日(日)、土橋みらいの会(田井義明会長)まなび部会では、郷土の歴史や自然を知覚ることを目的に、土橋ウォーキングを計画されました。当日は地区民32人が参加する中、第1回わくわくウォーキング(大正池編)が開催され、蓮台寺、八門神社経由で大正池に向かつて楽しくウォーキングをされました。



大正池周辺を歩く参加者 八門神社の石段を登る参加者



大正池の前で記念撮影をする参加者



無病息災と五穀豊穡を祈る参加者



玉串奉納の様子

